

12-06-08

コミュニケーションスローガン 「ココロをつなぐ、あしたへはこぶ。」第3弾ポスターを作成しました

名古屋鉄道では、昨年6月より展開中のコミュニケーションスローガン「ココロをつなぐ、あしたへはこぶ。」の第3弾ポスターを作成しました。6月15日(金)より、名鉄各駅と車内に掲出します。

今回のポスターは「歴史編」の第3弾として、豊田線梅坪駅(住所:豊田市梅坪町7丁目125番地)を舞台に、豊田線開業時(1979年)の過去と、大きく発展した現在を対比させたデザインとしました。

これは、当社が長い年月をかけて街と街、人と人をつないできたことを表現するとともに、これから先の豊かな未来に向かって走り続けることも表現しています。

当社では引き続き、このスローガンの趣旨に基づき、安全・安心・快適を基本に、お客様から選ばれる鉄道をめざすとともに、名鉄グループ経営ビジョン“地域から愛される「信頼のトップブランド」をめざす”の実現に向けて努めてまいります。



かつては丘陵地だったここ。
はじめての電車が走ったのは1979年。
名古屋と豊田間を、人と人が行き交い、
街がまたたくまわりはじめる瞬間でした。
私たちがつないだレールの先で、
人が暮らし、働き、社会が動いていく。
その喜びと成長を胸に踏み、走り続けます。
もっと、もっと豊かな未来に向かって。

ココロをつなぐ、あしたへはこぶ。
名古屋鉄道



名鉄豊田線の開業から33年。
電車の駅から見える景色はがらりと変わりました。
あたたかい空やせのその中で、
それぞれの街やひとが賑わってまいりました。
たった一本のレールが、人の暮らしを支え、
活気を生み、街を動かしています。
その喜びと成長を胸に踏み、走り続けます。
もっと、もっと豊かな未来に向かって。

ココロをつなぐ、あしたへはこぶ。
名古屋鉄道

以上